『自然保護』527号（2012年5月1日発行）付録

頑張っている人、教えてください。

第12回 日本自然保護協会
沼田眞賞
受賞候補者推薦のお願い

日本自然保護協会沼田眞賞は、会の設立当初から自然保護に尽力された故・沼田会長の思いを未来に伝えていくため、自然保護に関する研究・実践ですぐれた実績をあげた方を顕彰し奨励する賞です。今年もひきつづき皆さまに、第12回沼田眞賞の受賞候補者の推薦をお願いいたします。受賞にふさわしいと思われる個人またはグループをぜひご推薦ください。

故沼田眞会長

締め切り：2012年6月20日（必着）

今年度は「災害と自然保護に関する活動または研究」を特別枠として募集します。

公益財団法人　日本自然保護協会　（NACS-J）

写真提供：長島の自然を守る会

第12回日本自然保護協会沼田眞賞
実施要項

1.趣旨
自然保護および自然保護教育に関する研究または実践ですぐれた実績をあげた者を顕彰し奨励します。

2.対象 <一般枠と特別枠があります>
一般枠：以下に挙げる3つの選考基準のうちいずれかを満たす個人またはグループ。
特別枠：「災害と自然保護」に関して、下記3つの選考基準のうちいずれかを満たす個人またはグループ。
※同じ候補を両方の枠に推薦することはできません。

選考基準
① 自然保護および自然保護教育の模範となる実践活動
② 自然保護および自然保護教育に関する先駆的・独創的な考えを示した研究や著作（論文・書籍のほかキャッチフレーズ、電子情報、絵画なども含む）
③ 自然保護および自然保護教育の科学的裏付けとなる重要な調査研究（持続的・累積的な調査研究を含む）

3.推薦および選考方法
・理事・評議員・監事・顧問・参与・会員及び一般から、受賞条件をそなえていると考えられる個人・グループを推薦していただきます。（2012年6月20日締切）
・推薦は、右の用紙をご利用ください（裏面もあります）。紙面が足りない場合は別紙にお書きください。参考資料等あれば別途添付していただいて結構です。
また当会ホームページから書式をダウンロードすることもできます。
URL　http://www.nacsj.or.jp/katsudo/numatasyo/
・選考委員会が選考基準に従い候補者を絞り込み、理事会で受賞者を決定します。（2012年8月予定）
・授賞式・記念講演会の開催は2013年1月頃の予定です。

○これまでの受賞者（第6回～）

第６回	宇野木早苗　海洋物理学者	沿岸海域生態系保全への海洋物理学からの貢献
	小笠原野生生物研究会	小笠原諸島の野生生物の保全・再生への貢献
第７回	佐藤謙　北海道自然保護協会会長	高山植生の研究に基づく北海道の自然保護への貢献
第８回	該当なし	
第９回	星一彰　福島県自然保護協会会長	福島県における自然保護への貢献
	おおくさ倶楽部	湧水による谷津田の生きもののための田んぼづくりと普及活動
	和光・緑と湧き水の会	白子湧水と斜面林の保全に対する貢献
第10回	佐々木克之	河川から沿岸・干潟にいたる物質循環の研究と自然保護への貢献
	森林塾 青水	茅場の再生と活用による文化と生物の多様性保全
	こんぶくろ池自然の森	こんぶくろ池湿地の調査・保全活動を通じた自然博物公園の実現
第11回	長島の自然を守る会	瀬戸内海長島周辺の生態調査に基づいた原発問題に対する普及活動

○推薦書送付先（締切：2012年6月20日（水）必着）
〒104-0033 東京都中央区新川 1-16-10 ミトヨビル 2F　公益財団法人 日本自然保護協会 沼田眞賞担当
TEL　03(3553)4101、FAX　03(3553)0139、メールアドレス　tamura@nacsj.or.jp
＊なお、今回のご推薦にあたりご記入いただいた個人情報は、当事業に関する目的のみに使用いたします。

●日本自然保護協会とは
1949年、発電所計画でダムの底に沈もうとしていた尾瀬を守るため結成された「尾瀬保存期成同盟」が始まりです。その後日本各地で起きる自然保護問題に対応するため、1951年に日本自然保護協会となりました。皆さまからの会費とご寄付により、60年にわたり日本の自然を守るために活動しています。
http://www.nacsj.or.jp